

No. 1470

'84 初春

1984年。新しい年のスタート。

今年の富士山は雪が少くないとか。国の内外とも難問が山積していますが「日本丸」の実力を発揮したいものです。

フラッシュ

- ① 天皇ご一家は、イギリスに留学中の浩宮さまをのぞいてお揃いで新年を迎えられました。天皇陛下は今年83歳になりますが、ますますお元気。
- ② 田中有罪判決を引き金として行われた総選挙。自民党は過半数を割る予想以上の惨敗。政局は3年半ぶりに与野党伯仲の時代に入りました。

一人だけの新年

父や母に一目だけでも会いたい、自分の本当の名前が知りたい。そう願いながら祖国日本の土を踏む中国残留日本人孤児。こうした孤児たちとは別にたった一人で、東京・多摩にやってきた孤児の一人、何紅さん（39才）。何紅さんは中国残留孤児に暖かい手をさしのべている釣部英信さんの招待で日本に肉親捜しにやってきたのです。

日本政府による中国残留孤児の肉親捜しは3年前の昭和56年から始まりましたが、何紅さんは、第一陣のメンバーの一人として来日しました。しかし何の手がかりもなく、失意のうちに帰国。現在、日本政府は一度来日した人で肉親のみつからなかった人の再来日は認めていません。が、肉親に会いたいという気持は押えることができませんでした。自分の父や母は必ず生きて日本のどこかにいる、そう信じながらも旧満州（中国東北地区）でなくなった人たちのおまいり。複雑な気持です。

中国で学校の先生をしている何紅さん。今日は頼まれて中国語学習会の先生。何紅さんも少しでも手がかりをつかもうと、あらゆる機会を通して数多くの日本人と接しています。

釣部さん一家で日本での初めての新年を迎えた何紅さん。中国には御主人と二人の子供が待っています。何紅さんの日本滞在期間は3ヶ月、2月中旬まで。父や母に一目だけでも会いたいという何紅さんの願いは今度もかなえられないのでしょうか。